

Special
Interview

特別
インタビュー

古賀太陽

最高のパフォーマンスでチームに貢献したい



左SBで躍動した古賀は
チームのJ1復帰に貢献

自身のブレイクが、チームの躍進と重なった。
柏レイソルのDF古賀太陽(21)は、
アビスパ福岡への期限付き移籍から復帰した今季、
左サイドバックのレギュラーをつかんで
J2優勝、J1復帰に貢献した。
12月には国内組で臨む東アジアE-1選手権の
メンバーとしてA代表に初招集。
千葉県出身の注目株に、
シーズンを振り返ってもらった。

 江戸川大学
EDOGAWA UNIVERSITY



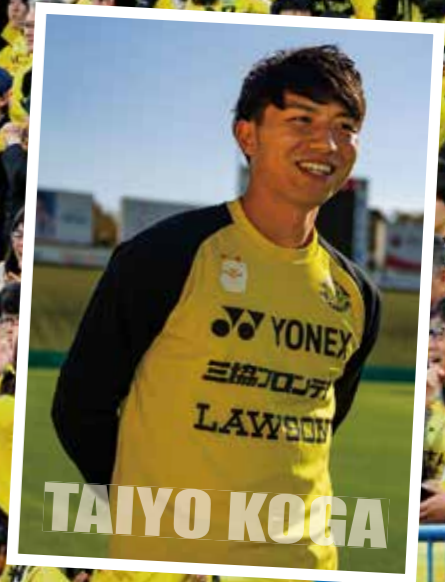
yell sports
Area Sports Magazine
千葉

企画・取材・文
江戸川大学
「yell sports 制作チーム」

江戸川大学下記ゼミ所属の学生たちが
「yell sports 千葉」で企画・取材・文を担当する連載企画。

社会学部 現代社会学科 レジャー・スポーツマネジメントコース 広岡勲ゼミ
社会学部 経営社会学科 スポーツビジネスコース 小林至ゼミ
メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科 神田洋ゼミ

Special Interview
特別インタビュー



TAIYO KOGA

最終戦は京都に圧勝。J1復帰に花を添えた

多くのサポーターとともに喜びを分かち合った

きることとは強みだと思っ
ています。
——Jリーグを目指す、小学、中
学、高校生にアドバイスがあ
れば。
古賀 サッカーをやり始めたこ
ろやプロになりたいと思い始め
たころ、純粋にサッカーを楽しん
でいたことが、今につながって
いると思うので、楽しむ心を忘れな
いでほしいと思います。壁にぶち
当たった時に、どうしてサッカー

をやってきたのか考えたら、楽し
くて、好きだからという気持ち
が一番だと思うので。
——千葉県のサッカーファンに、
力強い抱負を聞かせてください。
古賀 J1に上がってどれだけ
できるのが一番大事。J1で優
勝を目標にしなくてはいけない
と思っています。決して簡単なこ
とではありませんが、少しでも近
づきたいですし、毎週いいニュー
スを届けられるよう頑張ります。



(こが・たいよう)1998年(平10)
10月28日生まれ、千葉県浦安市出
身の21歳。小学校から高校時代まで
柏レイソルアカデミーでプレーし、高
3時の16年5月に2種登録。17年
からトップチームに昇格し、同年3月
にJ1初出場を果たした。18年6月
から育成型期限付き移籍でアビスパ
福岡へ。今季からレイソルに復帰し
た。1m82、71kg。背番号4。

古賀太陽

——11月16日の試合でJ2優勝
とJ1復帰が決まりました。
古賀 僕自身もそうですが、チー
ムメイトや会社の方やサポー
ターの方をはじめとする、レイソ
ルに関わる全ての人たちが望ん
できたことであり目標にでき
たこと。まずはそこを達成したこ
とが一番うれしかったかなと思
います。
——今季はキャリアハイのリー
グ戦37試合に出場。レギュラーと
して戦った一年でした。
古賀 いい時も悪い時もありま
した。悪いパフォーマンスをした
後にどう立て直さなきゃいけな
いかという点は、シーズンを通
して戦ってみたいと経験できな
かったこと。いろんな部分で成長
できたと思いますし、人間として
も選手としても、少しずつ大き
なれたのかなと思います。
——一番の成長点を挙げると？

古賀 守備かなと思いますね。い
ろんな相手と対戦して、いろんな
選手とマッチアップしてきた中
で、今までの自分と比べると守備
の安定感は、増したのかなと思
います。
——気づいた課題などは？
古賀 攻撃面だと思います。今は
4バックの左をやらせてもらっ
ていますが、サイドバックは攻撃
面も求められるポジションです
(今季は2得点)。もっともっと数
字の部分で結果を残したかった
という気持ちはあるので、もっと
技術や判断力などを高めていか
ないといけないと感じています。
——自身のセールスポイント
は？
古賀 左右両足でボールを扱え
るところかな。両足を使えること
で、他の選手ではできないような
プレー選択ができると思っています。
また、複数ポジションがで



取材後記

学生記者／山本夏実
● 社会学部 現代社会学科 スポーツマネジメントコース2年

柏 レイソルのホームゲー
ムをほぼ毎試合観戦し
ている私にとって、今回の取材
は夢のような時間でした。古賀
選手は試合で見せる気迫あふ
れるプレーとは裏腹に、緊張し
ている私にとっても気さくに対
応してくれました。1歳違いと

は思えないほど大人びた雰囲気
と、取材後に広報の方が「優
しい性格なんです」と話されて
いた通りの人柄が心に残って
います。来季の舞台はJ1。古
賀選手のさらなる活躍をしっ
かり応援したいと思います。

